

追悼 名誉会員 Dr. J. Oberegger

本会名誉会員 Dr. J. Oberegger (Austria) は、昭和44年10月9日逝去せられました。ここに同君の冥福を祈り、つつしんで哀悼の意を表します。



経 歴

1896年オーストリアのLeobenに生れた氏は、1918年にレオベン大学で鉱山学を学び1922年に卒業し、卒業後直ちに、オーストリア・アルピネ鉱山会社に技師として入社した。

1934年同社の政府監理官となり、重役会のメンバーになるまでの2年間この地位にとどまり、この間氏は技術方面の仕事に携わった。1938年政治上の理由で同社を去った氏は、第2次大戦が終わると、同社とその関係会社の管理者に任命された。

一方氏は1949年には、鉱山大学の名誉博士に列せられた。このことは学識と研究における氏の卓越した立場を示しているといえよう。

1959年に、氏はオーストリア・アルピネ鉱山会社およびその姉妹会社の社長となつた。

このほか氏は、1951年には英国鉄鋼協会の副会長に任命され、1955年にはオーストリア大統領から高級勲章を授与され、その榮譽をたたえられた。

さらに1960年には、フランス大統領からレジオン・ドヌール勲章を贈られた。もう1つ学問的に特筆すべきことは、1962年にウィーン商業大学の名誉員に推挙されたことである。

1964年の終わりに、オーストリア・アルピネ鉱山会社の社長を退いた氏は、取締役会の副会長となつた。

また、氏はオーストリア鉄鋼協会の会長と、鉱山・製鉄業連盟の会長の重責を果たした。